

7月24日～8月7日 Bluemountains 留学報告書

助口綾菜

私は二週間、Jones family の家にホームステイさせて頂き、ブルーマウンテンズ市の Winmalee 高校に通いました。

1 School

Winmalee 高校の授業形態は日本の大学と似ていて、自分で受けたい授業を選ぶことができ、生徒の個性に合った学校生活を過ごすことができます。



↑ Dorama (演劇) の授業での写真。

この日はマスクを使いグループで短いストーリーを作りました。

主に、自分たちでストーリーを考えて演じたり、先生の指示通りにお題になりきって動いたりしました。

他にも Hospitality (家庭科) や、Dance (ダンス)、Music (音楽) Japanese (日本語) English (英語) Math (数学) など様々な授業を受けました。

↓ Hospitality の授業選択者による学校カフェの様子。



↓ダンスの授業の選択者のみんなと。



他にも Winmalee 高校では授業とは別で1時間目終了後 Recess という間食をしたり、自由に過ごせる長めの休み時間があります。そこでは、皆個々に売店で購入したり、家から持参したお菓子やスナックを食べたり、友達とおしゃべりして自由に過ごしていました。

↓ Recess の様子



2 Holiday

休日は、ホストファミリーとお出掛けしたり、Andrea の習い事を見に行きました。



↑習い事のネットボールの様子。バスケットと似ています。



↑シドニーの動物園では、カンガルーに直接餌やりをしました。他にもコアラと写真を撮ったりしました。



↑最後の週末にはホストファミリーとキャンプにいき、サンドバギーに乗ったりゲームをしたり、マシュマロを食べたりとても楽しかったです。夕日がとてもきれいでした。

3 Sightseeing

又、別の日に Janne さんにスリーシスターズやブルーマウンテンズの観光スポットに連れて行ってもらいました。



↑スリーシスターズ





4 Last

はじめは、どうしたらいいのかわからず挙動不審になっていましたが、日が経つにつれ自分から行動できるようになって学校では色んな子と話せるようになったり、コミュニケーションが取れるようになりました。

そうすると、日本で当たり前に出ていたことがオーストラリアでは当たり前じゃなかったり、日本で自由にできないことがオーストラリアではできたりと、生活のいろんな場面で発見がありました。オーストラリアで学んだこと、見たものは今回のこの留学がなかったら知ることはできなかったと思います。言葉は上手く通じないことが多かったけど、ホストファミリーや友達、先生、町の人がみんなとても親切でブルーマウンテンズがとても好きになりました。

私はこの二週間を通して、受け身姿勢でいるのではなく何事にも積極的に行動することの大切さと、言葉より、相手に「伝えたい」という気持ちが大切だということ学びました。そして、もっと英語が話せるようになりたいと改めて思いました。

これからは、積極的に国際交流に参加したいです。